

(別紙4(2))

事業所名 グループホームやまざき

目標達成計画

作成日: 令和 3年 9月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	安全対策委員会の開催は毎月できているが、現場における課題や小さな疑念が直接早期に解決できる機会がないため、対応が遅れてしまう可能性がある。	一人ひとりの尊厳が守られ、安全で安心して生活できる環境が提供できる。	①グループホーム会議(偶数月)にはマニュアルに沿った行動の確認を実施致します。②人権・プライバシーに配慮した声掛けと共に、その人らしく生活できる環境を提供できるよう取り組みます。③委員会での議事録の共有、職員間の情報共有は連絡ノート活用し、対応致します。	3ヶ月
2	10	コロナ感染予防対策で面会が中止となり、ご利用者様の様子を伝える機会が少なくなっている。	ご利用者様の日々の状況が、文章だけでなく、元気な様子を見て、安心していただけるよう外部者へ発信致します。	①毎月グループホーム便りを発行。 ②個別の状況報告を作成。 ③1年間の思い出冊子を作成致します。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。